

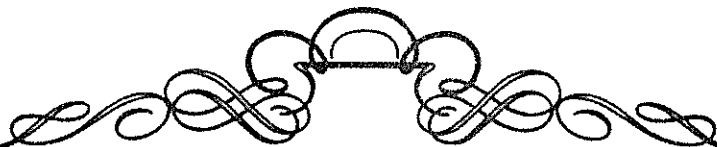
「일본어 평창선언문」

平昌宣言

日本国文部科学省の松野博一大臣， 中華人民共和国国家体育総局の劉鵬(リュウ・ホウ)局長， 大韓民国文化体育観光部の趙允旋(チョ・ユンソン)長官は2016年9月23日， 第1回日中韓スポーツ大臣会合を韓国の平昌で開催した。

私たちは《平昌宣言》を通じて， 日中韓スポーツ交流と協力がそれぞれの国民に対する理解拡大の重要な礎になるという点を認識し， 同時に日中韓3か国の未来志向の交流協力を定着させて行く。

1. 日中韓3か国は， 国家間のスポーツ交流活動を通じて， 相互理解及び信頼の促進を強化し， これを基盤として， 東アジア地域の平和共存のために努力する。
2. 3か国は， 2018平昌冬季オリンピック・パラリンピック， 2020東京夏季オリンピック・パラリンピック， 2022北京冬季オリンピック・パラリンピックの開催成功のため， 開催国間でのノウハウ共有及び共同ブームの造成などを推進する。
3. 女性， 青少年， 障がい者， 高齢者を含む全ての人々のスポーツの活性化を通じて， 3か国間の交流協力分野を拡大し， スポーツを通じた社会発展のために努力する。

- 
4. 3か国は、スポーツ産業がアジア地域発展の持続的な原動力になるように努力する。
 5. 3か国は、ドーピング防止のための協力活動を通じて、選手保護の先頭に立って、全世界に公正なスポーツ精神を広める。
 6. 3か国は、日中韓スポーツ大臣会合を定例化する。第2回日中韓スポーツ大臣会合は2018年に日本で開催する。

2016年9月23日 韓国平昌にて一致。

日本国文部科学省大臣

松野博一

中華人民共和国国家体育総局局長

劉鳴

大韓民国文化体育観光部長官

五奎元